

夜はしずか

沙藤ちとせ

めぐまれなかつた子どもは 夜にしずんでいる

氷に囚われたみたい
おもく冷ややかな夜

さびしい六等星みたい
真夜中の小部屋で 明かりが ぼつり

夢のなかでは
いちばんぼし に なれたよね

夢のなかでは
だれよりも ずっと めぐまれていたよね

朝がきたなら
氷がとけて
自由になれるの？

朝がきたなら
光をうけて
いちばん眩く輝けるの？

夜はしずか
ここでは だれも 知らないよ

夜はしずか
ここでは だれも 責めないよ